

令和2年4月20日

学生及び教職員の皆さんへ

一般社団法人国立大学協会
会長 永田 恭介

新型コロナウイルス感染拡大防止に向けた更なる取組のお願い

国立大学協会においては、新型コロナウイルスの感染拡大の状況を重く受け止め、その拡大防止に向けて、会長として3度にわたり学生の皆さん及び各国立大学法人の長に対して感染拡大防止のための取組の推進について依頼してまいりました。

しかし、学生や教職員の皆さんの感染事例や、感染拡散事例などが引き続き発生しています。

現在、新型コロナウイルスの感染は急速に全国に拡大し、感染源が特定されないケースが増加しています。また、若年層が重篤化するケースも出ています。

このような事態を受け、政府は緊急事態宣言を全国に広げるとともに、東京都を含む13都道府県については、感染拡大防止の取り組みを重点的に進める「特定警戒都道府県」に指定したところです。また、政府や自治体からは、感染拡大防止のため、いわゆる3密（密閉、密集、密接）の回避や不要不急の外出自粛等について更なる取組の徹底要請がなされています。

このような現状において、授業の休止や大型連休（ゴールデンウィーク）を間近に控えているこの時期、学生及び教職員の皆さんには、改めて以下の徹底をお願いいたします。

1. 連休等を利用して帰省や旅行（国内、海外ともに）など現在の居住地域を越えて移動を行わないこと
2. いわゆる3密（密閉、密集、密接）を避け、自分や他者への感染リスクを最小限にとどめるための行動をすること
3. 不特定多数者、特に子供、高齢者との接触を避け、感染のフォローアップが困難になるような行動を避けること

なお、国立大学法人の長におかれましては、学生及び教職員の皆さんに対し、上記1から3などを周知するなどのご対応をお願いいたします。